



なかよし苗代っ子

令和6年 6月号

苗代小学校校長 広見 理恵

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp



心の三大栄養素



むしむしとした暑さが増してきました。クマ対策や熱中症対応に追われる中、休み時間後に汗だくになって帰って来る子どもたちの笑顔を見るにつけ、子どものもつエネルギーの高さに驚かされます。

さて、尊敬する先生から、前にこんなお話を聞きました。
人は成長の過程で身につけなければならない3つの「()性」があるとのこと。その3つとは
「**耐性**」・・・「自分の心に適切にブレーキをかける力」
「**社会性**」・・・「他者と折り合いをつけながら共に生きていく力」
「**自主性**」・・・「自分から意欲的に考え、行動できる力」であり、「心の三大栄養素」というそうです。

3つとも生きていくために大切な力ですが、特に難しいのが「**自主性**」ではないでしょうか。
この「**自主性**」とは「自分本位」とは違い、「**耐性**」と「**社会性**」が成立したうえでの「**自主性**」である必要があります。人に寄り添いながら、社会のルールやマナーにのっとった上での「本物の自主性」を育てるには、まず小さなころから自分で考え、自分で選ぶ経験を積み重ねることが大事です。そして、子どもが行動を選択するときの基盤となる道徳性を、年齢やその子の発達に合わせて、本人にわかるように、きちんと説明して伝える必要があると感じています。

ただ大人は、毎日が忙しく時間がないため、つい結論だけを伝えて、きちんと理由を伝えてないのではないのでしょうか。そうすると子どもは「自分で考える力」を育む機会を失い、いろんな場面で、自分で考えて対応することが難しいのではないかと、この年になって感じる場合があります。
「自分の心に適切にブレーキをかけながら、人に寄り添い、自分で自分の人生を前向きに選択できる人間」に・・・苗代っ子よりよい人生のために、共に考えていきたいですね。



6年合宿

5月30、31日、大杉みどりの里で6年生が1泊2日の合宿を行いました。集団で過ごすためのマナーとルールをきちんと守り、思い出深い合宿となりました。



授業づくり学級会

苗代小学校では、子どもたちが一日で一番長く過ごす時間＝「授業」を大切にしています。そのために、全校共通実践として、年に6回、授業づくり集会を行い、全校みんなが自分たちで授業を「始める」「進める」「練り上げる」を合言葉に共通実践を行っています。



NOSSHII

なかよくしよう会

「なかよくしよう会」は、全校が21のグループに分かれ、小グループでゲームをしたりしながら、人と関わる力を育てていく、苗代小伝統の行事です。さすがが最高学年、6年生が下学年をリードし、会を盛り上げたり、気を配ったりする姿が見られ、あちこちから笑い声が響く一時間となりました。



なかよしプール

1年生が兄弟学級の6年生となかよしプールを行いました。1年生は大きな学校のプールに驚いていましたが、お兄さんお姉さんがプールの入り方を教えてくれたり、遊んだりしてくれて、笑顔いっぱいの一時間となりました。



4年総合的な学習



4年生の総合的な学習では、「みんなが住みやすい町をめざして」の学習を行っています。今回は、松寿園の職員の方からのお話を聞いたり、体験をしたりしながら、お年寄りに関する学習を行いました。

3年自転車教室



3年生は、加賀市東部公園の自転車練習コースで自転車教室を行いました。警察の方から安全な自転車の乗り方のお話を聞いた後、一人一人が安全に気をつけながら実地訓練を行うことができました。